現場フィールド活用型イノベーション推進事業参画申込書

別紙様式１

　　愛知県農業水産局農政部農業経営課長　殿

（委託事業者：North Star Metric株式会社　代表取締役社長　殿）

　「現場フィールド活用型イノベーション推進事業における導入・改良業務実施要領」に同意し、同要領第３の規定に基づき、現場フィールド活用型イノベーション推進事業に参画を申し込みます。

　　　　　年　　月　　日

　　　　　　　　　　　　　テ ー マ　　気候変動に打ち勝つトマトの裂果防止ツール

住　　所

　　　　　　　　　　　　　参画者名

　　　　　　　　　　　　　代表者等　（職名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

別紙様式２

　愛知県農業水産局農政部農業経営課長　殿

（委託事業者：North Star Metric株式会社　代表取締役社長　殿）

　　　　　　　　　　　　　テ ー マ　　気候変動に打ち勝つトマトの裂果防止ツール

　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　参画者名

　　　　　　　　　　　　　代表者等　（職名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）

現場フィールド活用型イノベーション推進事業における

導入・改良業務について

　「現場フィールド活用型イノベーション推進事業における導入・改良業務実施要領」に同意し、同要領第６の（４）の規定に基づき、業務計画書及び業務経費計画書を提出します。

記

１　業務計画書

２　業務経費計画書

* 業務計画書（参考様式１）及び業務経費計画書（参考様式２）を添付する。

現場フィールド活用型イノベーション推進事業における

参考様式１

（事業への参画初年度のみ）

導入・改良業務計画書（初年度）

　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　　 　参画者名

１　テーマ名

　気候変動に打ち勝つトマトの裂果防止ツール

２　業務内容

　※2025年度の業務実施概要を記載

３　業務実施期間

 2025年９月18日から　2026年３月　　日まで

４　担当者

５　報告の方法

※書面による等

* 事業プランを添付すること

（事業への参画初年度のみ）

参考様式２

現場フィールド活用型イノベーション推進事業における

導入・改良業務経費計画書

　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

　　 参画者名

　　　　　　　　　　　　テ ー マ　気候変動に打ち勝つトマトの裂果防止ツール

１　支出計画

経費内訳　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 費目 | 細目 | ２０２５年度 |
| 直接経費 | 人件費 |  |  |
|  |  |
| 謝　金 |  |  |
|  |  |
| 旅　費 |  |  |
|  |  |
| 開発費 |  |  |
|  |  |
| 直接経費計 |  |
| 経費合計 |  |

※　初年度の経費合計の上限は、1,000,000円（税込）とする。

※　初年度の人件費については、常勤雇用者の給与は対象外経費とする。

※　初年度の間接経費については、対象外経費とする。

※　経費の細目について、任意に区分して記載すること。

※　記載項目が同様であれば、任意様式を用いることも可能。

２　その他特記事項

　　　　　年　　月　　日

別紙様式３

　愛知県農業水産局農政部農業経営課長　殿

（委託事業者：North Star Metric株式会社　代表取締役社長　殿）

テーマ　気候変動に打ち勝つトマトの裂果防止ツール

　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　参画者名

　　　　　　　　　　　　　代表者等　（職名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）

現場フィールド活用型イノベーション推進事業における導入・改良

業務○○〇〇年度報告書 兼 ○○○○年度計画書の提出について

　当法人（当人）は、「現場フィールド活用型イノベーション推進事業における導入・改良業務実施要領」第９の規定に基づき、○○○〇年度報告書兼〇〇〇〇年度計画書を提出します。

記

１　○○〇〇年度報告書 兼 ○○○○年度計画書

* ○○〇〇年度報告書 兼 ○○○○年度計画書（参考様式３）を添付する。

（3年目は、「11　次年度計画と業務経費」以降を削除）

参考様式3

現場フィールド活用型イノベーション推進事業における

導入・改良業務○○〇〇年度報告書 兼 ○○○○年度計画書

　　　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

参画者名

１　テーマ名

　気候変動に打ち勝つトマトの裂果防止ツール

２　業務実施者

（１）名称及び所在地

（２）財務的基礎（資本金）

（３）従業員数

（４）技術的能力・実績

（５）設立年月日

３　実施部所等

（１）実施部所及び担当者名

（２）愛知県におけるテーマ別リーダー

※所属・職員名を記載

4　業務実施期間（西暦表記）

　　年　　月　　日～　　　年　　月　　日

　　※業務開始初年度より記載

5　目的

※テーマ毎の目的を記載

６　愛知県で実施する理由

※技術の応用可能な品目等について整理）

７　内容及び研究実施体制

※現場での実証体制など農業関係者、利害関係者等含めて記載

８　目標と農業現場への社会実装に向けた考え方

（１）目標

※ソリューション導入に関して定量的な数値目標として示すこと

（２）農業現場への社会実装に向けた考え方

※全体のロードマップは別紙２Aもしくは別紙２Bにて整理

９　業務実施期間中の成果

 ※目標に対して、どこまでできたのか記載。

※業務の結果を得られた成果物を添付すること。

10　残された課題

11　次年度計画と業務経費

（１）次年度以降の計画

　※10　残された課題に対して、どのような改良及び実証を行うのか記載。

（２）業務経費

※経費記述　詳細を別紙1に記載

12　知財の取り扱い

　　※本業務で得られた知財等があれば、記載。

13　その他特記事項

添付（事業実施課題概要図）

　※Ａ４サイズ１ページで記載

※具備すべき項目

　〇事業実施の達成目標

　〇事業実施内容の概要

　〇役割と県との連携関係

　〇全体のスケジュール

スケジュールの記載例

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 実証内容等 | 実施場所 | 事業実施期間 | 段階ごとに得られる成果等の具体的内容 |
| 1年目（2025年度） | 2年目（2026年度） |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  | 試験販売 |  |  |  |  |

別紙１

１　業務経費積算明細（次年度の経費総額）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 費目 | 細目 | ２０２６年度 | 主な執行理由 |
| 直接経費 | 人件費 |  |  |  |
|  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |
|  |  |  |
| 旅　費 |  |  |  |
|  |  |  |
| 開発費 |  |  |  |
|  |  |  |
| 直接経費計 |  |  |
| 間接経費（上記経費の30%以内） |  |  |
| 経費合計（直接経費＋間接経費） |  |  |

※　経費の細目について、任意に区分して記載すること。

※　記載項目が同様であれば、任意様式を用いることも可能。

２　年度別業務経費（総額）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区　　分 | 年度（実績） | 年度（実績・予定） |
|  総　額 |  |  |

　　※2年目については、前年度以前は実績額を、当年度以降は予定額を記載してください。

　　　　　　　　　　　　　　年　　　月　　　日

参考様式4

４

現場フィールド活用型イノベーション推進事業における

導入・改良業務に係る経費報告書

愛知県農業水産局農政部農業経営課長　殿

（委託事業者：North Star Metric株式会社　代表取締役社長　殿）

　　　　　　　　　　　　　住　　所

　　　　　　　　　　　　　名　　称

　　　　　　　　　　　　　代表者等　（職名）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（氏名）

「現場フィールド活用型イノベーション推進事業における導入・改良業務実施要領」第１０の（２）の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１　支出実績

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 内　容 | 金　額 | 備　　　　　考 |
|  　　　　 |   円 |  |
|  |   円 |
| 合　計 |   円 |

※適宜、記入欄の枠を増やし、極力詳細な実績を整理・報告すること。

なお、本様式は、参考様式につき別途、企業等の有する様式に替えることもできる。

２　振込先

　　金融機関名：

　　支店名：

　　預金の種類：普通・当座

　　口座番号：

口座名義人（フリガナ）：

３　証憑（領収証コピー等）の添付

　　※１の支出実績に対応する証憑を添付すること。